

ポルトガルとサンティヤゴ大聖堂ーロマネスク・アルバム



コインブラー旧大聖堂



ポルトードウロ川に架かる橋



ー大聖堂の回廊



パコ・デ・ソウサー
サン・サルヴァドール教会



タロウクエラーサンタ・マリア教会



ータンパンの生命の木



サン・ペドロ・デ・アグイアス
の教会ー十字架のタンパン



ギマランイスーサン・ミケル教会



アルベルト・サンパイオ美術館
ー回廊



フェレイラーサン・ペドロ教会



ー後陣外構え



トラヴァンカ
ーサン・サルヴァドール教会



リオ・マウ
ーサン・クリストヴァン教会



ー内陣の謎の柱頭



ラテスーサン・ペドロ教会



ー南扉口の神の小羊



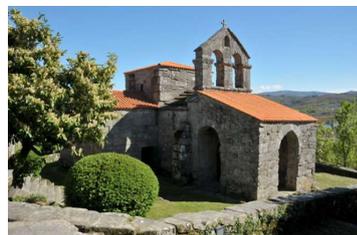
サン・フルトゥオース
・デ・モンテリオス教会



ブラヴァエスーサン
・サルヴァドール教会



ー南扉口の神の小羊



サンタ・コンバ・デ・バンデ教会



サンティヤゴ・デ・コンポステーラ
ー大聖堂



ー身廊



ー南扉口



ー銀細工師の門

2024年11月11日～19日-9日間

ポルトガル・ロマネスクと サンティアゴ大聖堂の旅

同行講師 池田 健二

旅行企画・実施 テクニカルコミュニケーションズ・インテリジェント・ジャパン株式会社

委託販売 株式会社グローバル研修企画

GALICIA

● SANTIAGO DE COMPOSTELA

● LUGO

● VIGO

● OURENSE

RIO MIÑO

● STA.COMBA DE BANDE

● NOGUEIRA

● BRAVAES

VIANA DO CASTELO ●

● S.FRUTUOSO DE

● BRAGA MONTELIOS

● RATES

● RIO MAU

● GUIMARAES

● FERREIRA

● TRAVANCA

PORTO ●

● PACO DE SOUSA

● PESO DA REGUA

RIO DOURO

● TAROUQUELA

● S.PEDRO DE AGUIAS

PORTUGAL

● COIMBRA



<募集要項>

- ◆ 旅行期間：2024年11月11日（月）～11月19日（火）9日間
- ◆ 旅行代金：785,000円（すべて1人部屋使用） ビジネスクラス追加代金：580,000円
- ◆ 燃油サーチャージ、成田施設利用料・現地空港税・国際観光旅客税等 計100,300円は旅行代金に含まれません。7月29日現在
- ◆ 食事：朝食7回 昼食6回 夕食4回付 ◆ 添乗員は成田空港より同行します。
- ◆ 定員：12名様（満員になり次第締め切ります） 最少催行人員10名様
- ◆ 利用予定航空会社：KLM オランダ航空

【ご参加条件(要約)】

- [1] 募集型企画旅行契約 この旅行はテクニカルコミュニケーションズインテリジェントジャパン(株)（以下「当社」という）が企画・実施する旅行であり、この旅行に参加されるお客様は、当社と募集型企画旅行契約（以下「旅行契約」という）を締結することになります。また旅行条件は下記によるほか、別途お渡しする旅行条件書（全文）、出発前にお渡しする最終旅行日程表と称する確定書面及び当社旅行業約款募集型企画旅行契約の部によります。
- [2] 旅行のお申し込み及び契約成立時期 当企画旅行は株式会社グローバル研修企画が当社との契約に基づき、受託営業所として旅行販売を担当します。お申し込みは株式会社グローバル研修企画所定の申込書に所定の事項を記入し、申込金（¥100,000）を添えてお申し込み下さい。申込金は、旅行代金のお支払いの際、差し引きます。電話、郵便、ファクシミリ、Eメールでお申込みの場合、当社らが予約の承諾の旨を通知した翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。旅行契約は当社らが契約の締結を承諾し、申込金を受領したときに成立します。
- [3] 旅行代金のお支払い 旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって21日目にあたる日より前にお申し込みが間際の場合は、当社らが指定する期日までに)お支払い下さい。
- [4] 最少催行人員：10名様 定員：12名様 [5] 申し込み締切日 **2024年9月6日(金)**航空機予約の都合上、お早めにお申し込み下さい。
- [6] 【旅行代金に含まれるもの】
旅行日程に明示した ①航空、船舶、送迎バス等利用運送機関の運賃。※特に明示がない限り航空はエコノミークラス、船舶・鉄道は普通席を利用します。②観光の料金(バス料金・ガイド料金・入場料) ③宿泊の料金及び税・サービス料金(2人部屋に2人あるいは3人ずつの宿泊を基準とします) ④食事の料金及び税・サービス料金 ⑤団体行動中の当社規定のチップ
- [7] 【旅行代金に含まれないもの】
上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。①超過手荷物料金 ②有料の機内食や飲み物代金等 ③クリーニング代、電報電話料、ホテルのボーイ・メイド等に対するチップ、追加飲食代等その他の個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料 ④傷害疾病に関する医療費等 ⑤海外旅行保険料(任意保険) ⑥渡航手続関係諸費用 ⑦航空機の等級をグレードアップ⑧燃油サーチャージ、国内の各空港、成田空港施設使用料、旅行日程中の海外空港諸税、国際観光旅客税
◆便利なイヤホン・サービス付/見学には専用イヤホンを利用しますので、写真を撮りながらでもOK。
- [8] 取消料契約締結後、お客様の都合により参加を取り消される場合、次の取消料をお支払いいただきます。

旅行契約の解除期間	取消料
旅行開始日の前日より起算してさかのぼって30日目に当たる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の20%
旅行開始日の前々日～当日	旅行代金の50%
旅行開始後の解除および無連絡不参加	旅行代金の100%

《重要・個人情報の取扱いについて》

- 当社では旅行申込みの際に提出された申込書に記載された個人情報について、お客様との間の連絡のために利用させていただくほか、必要に応じてお客様が指名した国内連絡先の方との連絡のために利用させていただきます。また、お客様がお申込みいただいた旅行において運送・宿泊機関等の提供するサービスの受領のための手続に必要な範囲内で利用させていただきます。このほか、(1)当社及び当社と提携する企業の旅行を主とする商品やサービス、キャンペーンのご案内 (2)旅行参加後のご意見や感想、アンケートのご提供のお願い (3)特典サービスの提供 (4)統計資料の作成 に、お客様の個人情報を利用して頂くことがあります。

《旅券/査証について》

- 日本国籍の方は、出国時3カ月以上必要、旅券の未使用査証欄が2ページ以上必要です。
- 日本国籍以外の方は、自国の領事館、渡航先の領事館、入国管理事務所にお問合せ下さい。

《海外危険情報について》

2024 7/28 現在、詳細は、下記の外務省「海外安全ホームページ」
<http://www.pubanzen.mofa.go.jp>にてご確認ください。

《保健衛生について》

- 渡航先の衛生状態については、厚生労働省「検疫感染症情報ホームページ <http://www.forth.go.jp/>」にてご確認ください。

旅行企画・実施：テクニカルコミュニケーションズインテリジェントジャパン株式会社

観光庁長官登録旅行業第1139号 JATA正会員 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-20

◆◆◆お問い合わせ・お申し込みは◆◆◆

＝受託販売＝ 東京都知事登録旅行業第3-5710号 総合旅行業務取扱管理者 小林 均

(株) グローバル研修企画 www.hgkk.co.jp

〒107-0051 東京都港区元赤坂 1-1-8 コミュニティビル 9階

☎03-6447-4010 FAX03-6804-5815 月～金（9時半～17時）土日祝日は休業

担当：鹿野真澄 / 江原紗織 e-mail: info@hgkk.co.jp

PORTUGAL ROMANESQUE TOUR

2024.11.11-11.19

11.mon.NARITA-----✈-----AMSTERDAM-----✈-----PORTO
 ① 13:35 KL862 19:35-20:35 KL1577 22:20

12.tue. PORTO--125--COIMBRA✈--125--PORTO
 ② 8:30 10:00-2:00 3:30-5:30

13.wed. PORTO--30--PACO DE SOUSA--30--TAROUQUELA--80--PESO DA REGUA✈--40--
 ③ 8:00 9:00-10:00 11:00-12:00 1:30-3:00
 --S.PEDRO DE AGUIAS--140--PORTO
 4:00-5:00 7:00

14.thu.PORTO--55--TRAVANCA--45--GUIMARAES✈--40--FERREIRA--40--PORTO
 ④ 8:30 10:00-11:00 12:00-3:30 4:30-5:30 6:30

15.fri. PORTO--30--RIO MAU--10--RATES--40--BRAGA✈--5--S.FRUTUOSO DE MONTELIOS--
 ⑤ 8:30 9:15-10:15 10:30-12:00 1:00-3:30 3:45-4:30
 --50--NOGUEIRA--10--VIANA DO CASTELO
 5:30-6:15 6:30

16.sat. VIANA DO CASTELO--40--BRAVAES--60--STA.COMBA DE BANDE✈--160--
 ⑥ 8:30 9:30-10:30 11:45-2:00
 --SANTIAGO DE COMPOSTELA
 4:00-6:00

17.sun. SANTIAGO DE COMPOSTELA✈--230--PORTO
 ⑦ 9:00-3:00 6:00

18.mon. PORTO AP-----✈-----AMSTERDAM-----✈-----
 ⑧ 3:00-5:00 KL1570 8:35-14:25 KL861

19.mon. -----✈-----NARITA
 ⑨ KL861 11:45

ポルトガル・ロマネスクとサンティアゴ大聖堂の旅

ヨーロッパの西端にあるポルトガルは、アジアの東端にある日本にとって、遠くて近い国です。15世紀に大西洋に乗り出したこの国の人々は、アフリカの南端を回り、インド洋を越えて、ついには日本にたどり着きます。そしてあの南蛮文化をもたらしたのです。ポルトガル人の大いなる勇気と揺るがぬ意思が、遠く離れた二つの国を結びつけたのです。ポルトガルの名がどこか懐かしく響くのは、こうした遠い日の記憶のためかもしれません。秋の旅は、ファドの調べを道づれに、まずポルトガルのロマネスクを巡ります。

ポルトガルはロマネスクと共に生まれました。11世紀末、ブルゴーニュの貴族アンリは、レコンキスタに参加してカスティーリャ王を助け、その褒美に王女タレハとの結婚を許されます。タレハはドゥロ川とミーニョ川の間広がる伯領を持参金としたため、アンリはポルトガル伯の地位を得ました。その息子アフォンソは、1139年にカスティーリャ王との封建関係を断ち、あらたにポルトガル王アフォンソ1世を名乗ります。新王は南に向けてのレコンキスタを再開し、1147年にはリスボンを奪回しました。ブルゴーニュ家の伯や王たちは、征服した都市にロマネスクの大聖堂を建設し、クリュニーやシトーの修道士を招いて多くの修道院を創建します。また、聖地サンティアゴ・デ・コンポステーラに巡礼した人々を領地に定住させ、村の教会にロマネスクの姿を与えます。リスボンやコインブラの堅固な大聖堂、ドゥロ河畔の浮彫に飾られた修道院教会、ポルト周辺の花崗岩の石積み美しい小教会は、すべてこの発展の時代の記念碑なのです。

ポルトガルの北にあるのがスペインのガリシア地方です。ロマネスクの時代、ガリシアはポルトガルと言語や文化を共有する地域でした。そこに聖地サンティアゴ・デ・コンポステーラがあります。サンティアゴ大聖堂はロマネスクの時代に建設された名建築です。しかし、今世紀初頭より大規模な修復工事が行われていたため、20年にわたり観光が困難な状況が続いていました。その工事も終了し、美しい姿を取り戻した大聖堂を今では存分に観光することができます。あの「栄光の門」もガイド付きで公開されています。ポルトガルの旅の最後に、バスでコンポステーラまで移動し、サンティアゴ大聖堂を観光します。ポルトガル・ロマネスクとサンティアゴ大聖堂を訪れる秋の旅、いかがでしょうか。

ポルトガル・ロマネスクとサンティアゴ大聖堂の旅

11月11日（月）

13時35分のオランダ航空便で成田を発ち、アムステルダムを経由してポルトへ。

22時20分にポルト国際空港に到着。すぐに空港近くのホテルに入る。〔ポルト泊〕

11月12日（火）

ポルトを発ってコインブラに移動。ロマネスクの旧大聖堂でポルトガルとフランスの個性が入り混じるロマネスクの建築美を楽しむ。続いてコインブラ大学の図書館や、コメルシオ広場に残る12世紀のサンティアゴ教会を訪問。午後はポルトに戻り、ロマネスクの面影をとどめる大聖堂や、セドフェイタのサン・マルティン教会を見学。夕方、ドゥロ川の岸を散策し、エッフェルが設計した鉄橋を見あげる。〔ポルト泊〕

11月13日（水）

ドゥロ河畔のロマネスク教会を巡る一日。まずパコ・デ・ソウサのサン・サルヴァドール教会を訪れ、扉口、柱頭、記念墓を飾る浮彫を見る。次にタロウクエラのサンタ・マリア教会に向い、タンパンやアーチに刻まれた文様の美を楽しむ。ペソ・ダ・レグアでの昼食後、深い谷に孤立するサン・ペドロ・デ・アグイアスの小教会を探訪し、「神の小羊」や組紐状の十字架を刻む個性的なタンパンを見あげる。〔ポルト泊〕

11月14日（木）

ポルトから東に向い、トラヴァンカのサン・サルヴァドール教会を訪れ、ロマネスクの建築と各所を飾る浮彫を見る。午後はポルトガル揺籃の地、ギマランイスに入り、世界遺産となっている10世紀の城砦、城内に残る12世紀のサン・ミケル礼拝堂、アルベルト・サンパイオ美術館を巡る。午後はフェレイラで12世紀のサン・ペドロ教会を訪れ、扉口を縁取る浮彫、独自の構成を見せる後陣の建築美を楽しむ。〔ポルト泊〕

11月15日（金）

ポルトを発ち、リオ・マウのサン・クリストヴァン教会でタンパンと内陣の柱頭を飾る個性的な浮彫を見る。次にラテスのサン・ペドロ教会を訪れ、「キリストの変容」を刻むタンパンの浮彫を楽しむ。午後はブラガの大聖堂に残る12世紀の浮彫りや宝物を見学して、西ゴート様式のサン・フルトゥオーソ・デ・モンテリオス教会を訪ねる。夕方、ノゲイラのサン・クラウディオ教会を見学。〔ヴィアナ・ド・カステロ泊〕

1 1月16日（金）

リマ川に沿って東に向い、ブラヴァエスのサン・サルヴァドール教会を訪れ、扉口を飾るタンパンや人物円柱の浮彫を楽しむ。次に国境を越えてガリシアに入り、サンタ・コンバ・デ・バンデに残る西ゴート様式の小教会を訪問。午後はサンティヤゴ・デ・コンポステーラに移動し、修復成った大聖堂の「栄光の門」をガイド付きで見学。彫刻家マッテオによるロマネスク彫刻の世界を満喫する。〔コンポステーラ泊〕

1 1月17日（日）

大聖堂での日曜のミサに参列しポタフメイロの儀式を見学。続いて「銀細工師の門」を飾る数々のロマネスクの浮彫を読み解き、レバックを弾くダビデと対話する。さらに大聖堂の美術館や屋根上の観光に参加。美しい姿を取り戻した大聖堂を隅々まで丁寧に観光する。午後は大聖堂の周辺に建ち並ぶ商店でお土産を購入。そのあと、バスで南下し、ポルト国際空港近くのホテルに入って最後の一夜を過ごす。〔ポルト泊〕

1 1月18日（月）

早朝の5時、ポルト国際空港発のオランダ航空便で帰国の途に着く。アムステルダムの空港で乗り継ぎ、成田空港に向かう。〔機内泊〕

1 1月19日（火）

11時45分に成田空港に到着。現地にて解散。